

Le Vin de Blaise

ル・ヴァン・ド・ブレイズ



" Ne jamais arrêter de rêver "
「夢を決してあきらめない」

コート・デュ・ローヌ地方、ケランヌ村の西に接するサント・セシル・レ・ヴィーニュ村に1910年から続くぶどう栽培家の家系です。長らく協同組合に加盟していましたが、2014年に5代目ステファニー・ルーニョンが脱退して自家ドメーヌを興し、自社ビン詰めを開始しました。同2014年から直ちにビオロジック栽培を開始し、2021年にビオディナミに移行しました。

「昔から環境保全に関心を持っており、食べるものもナチュラルなものを志向していましたので、自然にビオロジック栽培をはじめました。数年後のある秋の日、いつものように収穫前のぶどうを食べたところ、あまりの美味しさに感動して泣いてしまい、この美味しさをそのまま伝えたいと思ったことがヴァン・ナチュラルを造るきっかけになりました」。

2021年には、フランスの自然派ワイン生産者の団体「Syndicat de défense des Vins Nature'l」によって提唱され、フランス農務省やINAO等のフランス当局が公式に認可した「Vin méthode Nature」にも加盟しました。「ビオロジック栽培やビオディナミは良い畑の証明書。「VmN」は良い醸造の証明書と感じたので加盟しました」。

癒されるようにやわらかく、フルーティーでジューシーな果実味に溢れた彼女の作品はとりわけ欧米各国のレストランで愛されており、サステナブルな美食を提唱してガストロノミー界に大きな影響を与え続けているシモン・ローガンが運営するイギリス・ミシュラン3つ星「l'Enclume」などのワインリストを飾っています。

「ラベルの男性は、私のひいひいおじいちゃんのブレイズ・グラニエです。1851年に生まれた彼は、20歳の時パリに出てワイン商になりました。1904年に、トマトやメロン、オリーブ、養蚕などの園芸農業を営んでいた父親が逝去したため村に戻って跡を継ぎました。そして1910年、はじめてのぶどう樹を植えました。ひいひいおじいちゃんは、今日ぶどう栽培家として生きている私たちのルーツであり、いつも誇りに思っています。右手に持っている鍵で、子孫にぶどう栽培の扉を開けてくれたことに深く感謝して、ドメーヌ名も「ル・ヴァン・ド・ブレイズ（ブレイズのワイン）」と名付けました。このぶどう畑は今が私が大事に運営して、子供たちやその子供たちに紡いでいきます」。

所在村	Sainte-Cécile-les-Vignes
所有畑面積	12ha
醸造家	Stephanie Rougnon
趣味	仕事
継承年	2014年
栽培	2014年よりビオロジック栽培（2022年に「ECOCERT」の認証取得）。2021年にビオディナミに転換（2023年に「demeter」の認証取得）
醸造	収穫はすべて手摘み。天然酵母のみで発酵。無清澄、ノンフィルターでビン詰め。2020年より「Vin M éthode Nature」に加盟
販売先	輸出50%（EU各国、イギリス、アメリカ等）、フランス国内50%（ミシュラン星付きを含むレストランが多い。ワインショップ）
掲載実績	「Le vin nature au-delà des modes」、 「Glou Guide」、 「Vineronnes」 等
Web	https://www.levindeblaise.fr/



Cuvée Violette

キュヴェ・ヴィオレット

AOP Côtes-du-Rhône. グルナッシュ40%、サンソー30%、カリニャン30%の混植・混醸。地元サン・セシル・レ・ヴィーニュ村に合計1ha。粘土質土壌。樹齢60年以上のVV（1958年に植樹）。収量は17hl/ha。70%除梗。ステンレスタンクで発酵後、9ヶ月間熟成。ビン詰め時にのみ極少量のSO2を使用。キュヴェ名の「ヴィオレット」は「スマイル」のことで、この作品の非常に華やかな薫りを表現したものです。



Cuvée Marguerite

キュヴェ・マルグリット

AOP Côtes-du-Rhône Villages Sainte-Cécile. グルナッシュ70%、サンソー25%、シラー5%のブレンド。地元サン・セシル・レ・ヴィーニュ村に合計1ha。ガレ・ルーレ（丸く大きな石）に覆われた粘土石灰質土壌。樹齢はグルナッシュが50年以上（植樹1967年）、サンソーとシラーが35年以上（植樹1984年）のVV。収量は21hl/ha。除梗しない（全房発酵）。コンクリートタンクで発酵後、9ヶ月間熟成。ビン詰め時にのみ極少量のSO2を使用。キュヴェ名の「マルグリット」はステファニーの高祖母（ひいひいおばあさん）＝創業者ブレイズさんの奥さんの名前で、「ひいひいおじいちゃん」とひいひいおばあちゃんは、この作品の中で永遠に結ばれます」。